

こんにちは、 日本共産党井上けんじです

日本共産党南地区委員会 ☎ 371-9164 自宅 ☎ (FAX 兼用) 6 9 1 - 3 3 2 3

日本共産党京都市会議員団 ☎ 2 2 2 - 3 7 2 8 FAX 211-2130 '14年 11月 23日号

市会議員団ホームページ <http://web.kyoto-inet.or.jp/org/cpgkyoto/> E-mail cpgkyoto@mbox.kyoto-inet.or.jp



11月8日(土)日本共産党小池晃副委員長を迎え、左京区国際会議場にて、「くらし・財政・経済立て直しの道を語るつどい」が開かれました。中小企業の社長さんや自営業者の皆さんなど、立て直しに向けて、熱心に討論して頂きました。



こくた恵二衆院議員と市民の声を聞く

偉大な世論の力、自・公・民等の思惑に勝つ

政府、来秋の消費税増税方針を見直し 安倍内閣、追い詰められ、解散・総選挙へ

来秋、消費税率を10%に増税、との予定を、政府が延期する方向です。国民世論の大きな勝利です。先月も、市会宛て、

ひので市場協同組合や唐橋商店街など市内80もの団体から「消費税増税中止を求める請願書」が提出され、自・公・民・京

が不採択(否決)にしましたが(このニュースの10月26日・11月2日号に

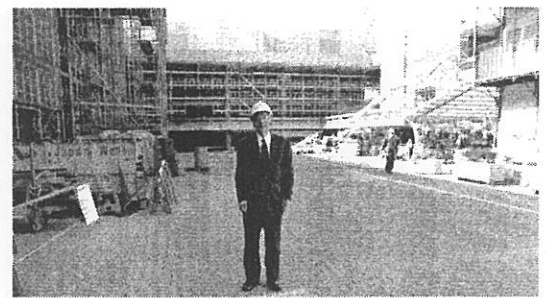
増税先送りでお茶を濁すか、 キッパリ中止で真の財政再建か

て報道)、どっこい、請願が踏みこじられても、中止を求める市民の願いは生き続け、ついに、国

民世論の高揚と合流し、自・公・民各党の思惑を超越して、政府を動かす力を発揮しました。

合わせて、消費税以外にも憲法違反の集団的自衛権や社会保障改悪、原

発促進、米軍基地温存強化等々、政府の暴走に対し、暮らしの向上と、平和を求める国民の力が、遂に安倍内閣をして、解散に追い込みました。日本共産党と井上議員も、



京建労主催の公共工事現場調査に参加(京都会館にて、10/29)

消費税増税中止と安倍内閣退陣を求め、国民の皆さんと一緒に活動してきました。

総選挙では、消費税増税の単なる先送りでお茶を濁すか、それともキッパリ中止して真の財政再建に踏み出すか、最大の争点になるでしょう。

最近の相談から



◎離婚の相談↓双方合意の場合とそうでない場合とで対応は全く異なります。弁護士に相談の予定です。
◎借家の老朽化で、一緒に次の借家を探し中。
◎福祉給付金が振り込まれない↓照会中です。
◎お隣の解体・新築の対応について↓相談中。
◎病院から退院と言われているが家ではとても看る体制にない↓相談中。

井上けんじ市議の訴え



消費増税延期と解散総選挙は、暮らしと政治を何とかしてもらいたいとの国民世論の力です。財政危機は大企業や富裕層への行き過ぎた減税が原因です。この減税をやめれば消費税増税しなくても大丈夫。税金は所得に応じて出し合うのが原則で格差縮小の役割があります。消費税は低所得ほど負担が重くなる最悪の不公平税制で、格差拡大、税金の集め方がイビツになるばかりです。買いたい物が買えなくなり、売れ行きが落ちて、ますます景気が悪くなるばかりです。消費税の増税は、キッパリ中止を。

議会質問より

◎来年度予算編成方針に「成長戦略を推進」とあるが、消費増税見直しの政府方針変更の通り、成長戦略は破綻している。
↓(部長)少子化対策や雇用拡大で頑張る。(と、全然噛み合わない答弁)